

パーソルテンプスタッフとの包括連携協定(H29.9月)

相互の持続可能な経営を共同研究し東村山創生を加速化させるための包括連携協定

- (1) 働き方改革による新たな就労形態、雇用拡大に関する事
- (2) 女性や若者、シニア層の就労機会の拡大に関する事
- (3) 創業支援、産業振興に関する事
- (4) 少子化対策に関する事
- (5) 公有・民有資産の有効活用に関する事
- (6) 事務効率の向上に関する事
- (7) シティプロモーションに関する事
- (8) その他地域社会の活性化・市民サービスの向上・地方創生に関する事



市の課題解決 ≡ パーソルテンプスタッフの課題解決 → 共同研究へ

包括連携協定に基づく共同研究

2つの軸で検討

1 市民の働き方改革

- 市民の雇用創出、就労支援
- 産業振興、創業支援…等

2 職員の働き方改革

- 長時間勤務の縮減
- 職員の生産性の向上
- ワークプレイスづくり…等

……▶ **オフィス改革へ！**

市民の働く場の創出

▶ 提案：ジョブシェアセンターの開設

<ジョブシェアセンターとは…？>

- 都心に通勤することなく働ける郊外型テレワークオフィス（職住近接）
- フルタイム勤務はもとより、子育てや介護等で、限られた日数・時間を希望する人たちにも就業機会を提供
- 封入・仕分け等の軽作業から、専門知識が必要な作業まで幅広い業務

公共施設を活用したジョブシェアセンターの開設

ねらい

多様化するワークスタイル潜在的な労働力の活用

- 都心まで通勤しなくても働ける場所づくり
- 都心のオフィスと同様の高い賃金水準

総合的な就労支援策の展開

- ほっとシティ東村山、ハローワーク、障害者就労支援室と合わせた就労支援

公民連携だからこそできる幅広い業務の提供

- 専門的な仕事から単純作業まで経験や希望に沿った業務を提供

→ **都市郊外型の地方創生モデルの構築**

